

TM-P20II Utility ユーザーズマニュアル

概要

TM-P20II Utilityの特長や動作環境、インストールおよび アンインストールについて説明します。

使い方

TM-P20II Utilityの使い方について説明します。

M00150002 Rev.C

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した 場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

Microsoft[®]、Windows[®] は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録 商標です。

Wi-Fi[®]、WPA™、WPA2™、WPA3™はWi-Fi Alliance[®]の登録商標または商標です。

Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプ ソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

IOS は、米国およびその他の国における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

ESC/POS コマンドシステム

EPSON は、独自の POS プリンターコマンドシステム、ESC/POS により、業界のイニシアチブをとって きました。ESC/POS は特許取得済みのものを含む数多くの独自のコマンドを持ち、高い拡張性で多才な POS システムの構築を実現します。ほとんどの EPSON POS プリンターとディスプレイに互換性を持つほか、こ の独自の制御システムにはフレキシビリティーもあるため、将来アップグレードが行いやすくなります。その 機能と利便性は世界中で評価されています。

©Seiko Epson Corporation 2022–2024

安全のために

記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。

日重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
🖉 参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

本書について

本書の目的

本書は、TM-P20II Utilityの使用に必要な情報を提供することを目的としています。

を書の構成

本書は以下のように構成されています。

第1章 概要

第2章 使い方

目次

■ 安全のため	ぁに	
記号の意味		
■ 本書につし	いて	3
本書の目的		
本書の構成		
■ 目次		4

概要	5
■ 機能一覧	5
■ サポート OS	8
■ インストール	9
■ アンインストール	9
■ OS による違い	10

使い方	11
■ ユーティリティーの起動	11
通信ポートを追加してユーティリティーを	10
起到9る Wi-Fi Direct(SimpleAP) で接続する	13 17
■ プリンターへの設定	22
■ プリンターステータス	23
■ プリンター情報	25
■ ロゴの登録	27
ロゴの登録	29
■ 用紙節約	33
■ 印刷制御	35
■ デバイスフォント	37
■ ブザー	38
■ インターフェイス	39
■ IP アドレス	45
DNS	47
■ Wi-Fi	49
■ Wi-Fi Direct	51
■ ePOS-Print	53
SNMP	54

タイムアウト	56
Bonjour	57
時刻設定	58
SSL/TLS	60
IEEE802.1X	63
IPsec/IP フィルタリング	65
CA 証明書	76
管理者設定	78
動作テスト	80
設定の保存と復元	81
プリンターの設定をファイルに保存する. 設定をプリンターに復元する	81 83

概要

「TM-P20II Utility」は、TM-P20II のソフトウェア設定を確認・設定する、TM-P20II 専用のユーティリ ティーです。

本章では、ユーティリティーの機能一覧、動作 OS、インストールとアンインストール方法について説明しています。

機能一覧

本ユーティリティーの機能は以下のとおりです。

×==-		機能
プリンター情報		 ・ プリンター情報 25 ページ
メイン		プリンターの印刷やインターフェイスなどのメイン機能を設定します。
基本設定	ロゴの登録	 ・ ロゴの登録 27 ページ
	用紙節約	 上下余白の削減 行間 / 改行の削減率 バーコード高さの削減率 文字高さの削減量 33 ページ
	印刷制御	 ・印字速度 ・印字速度 ・オフライン中コマンド実行 ・グラフィックデータ拡大縮小のリサイズ方法 ・まとめ印刷(180度回転) ・復帰可能エラー解除方法 ・ハンドシェイクの動作(BUSY となる条件) ・自動改行 ・USB 省電力機能の設定 ・ロール紙エンド / ニアエンド検出器 ・エラー信号の設定 ・オートパワーオフ時間 ・バッテリー充電モード ・バッテリー残量少時の動作モード ・デスクトップモード ・電源 ON/OFF 通知およびバッテリー状態通知 ・特定状態直後の用紙位置 ・特定状態直後の用紙位置の選択 35 ページ

س ت_۲		ベニュー	機能
	詳細設定	デバイスフォント	 デバイスフォントのコードページ 国際文字セット 37 ページ
		ブザー	 内蔵ブザー設定 38 ページ
		インターフェイス	 Bluetooth[®] 設定 USB クラス設定 イーサーネット設定 複数インターフェイスによる印刷のインターフェイスの選択 インターフェイスの切り替え待ち時間 39ページ
ネ	ットワーク*		ネットワークプリンターとして使用する機能を設定します。
	基本設定	IP アドレス	• IP アドレスの設定 45 ページ
		DNS	 DNS サーバーの設定 ホスト名とドメイン名の設定 47 ページ
		Wi-Fi	 Wi-Fi の設定 ローミング処理 49 ページ
		Wi-Fi Direct	・Wi-Fi Direct の設定 51 ページ
	詳細設定	ePOS-Print	 ePOS-Printの設定 53ページ
		SNMP	 コミュニティーの設定 IP トラップの設定 54 ページ
		タイムアウト	 タイムアウトの設定 56 ページ
		Bonjour	・Bonjour の設定 57 ページ
		時刻設定	 タイムサーバーと時差の設定 現在時刻と時差の変更 58 ページ

س ב_×		ペニュー	機能
	ネットワーク セキュリティー	SSL/TLS	 SSL/TLS の設定 60 ページ
		IEEE802.1X	・IEEE802.1X の設定 63 ページ
		IPsec/IPフィルタリング	• IPsec/IP フィルタリングの設定 65 ページ
		CA 証明書	• CA 証明書の設定 76 ページ
	管理者設定	管理者設定	• 管理者名と設置場所の設定 78 ページ
動作テスト			・動作テスト 80 ページ
設定の保存と復元			 ロゴ登録ファイルとプリンターの設定をファイルに保存する 保存したファイルから設定をプリンターに復元する 81 ページ

* Wi-Fi モデルのみ表示されます。

サポート OS

- Windows 11
- Windows 10 (32 bit/64 bit)
- Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- Windows 8 (32 bit/64 bit)
- Windows 7 SP1 (32 bit/64 bit)

インストール

TM-P20IIUtilityXXX.exe を実行してください。

管理者権限でインストールしてください。

アンインストール

以下の手順でアンインストールしてください。

- 1 コンピューターで実行している、他のすべての作業を終了します。
- 2 [スタート] [設定] [アプリ] [アプリと機能]を選択します。 10ページ「OS による違い」を参照してください。
- 3 [EPSON TM-P2OII Utility] を選択し、[アンインストール]をクリックします。
- 直面の指示に従ってアンインストールします。

OS による違い

本書では OS の操作手順を Windows 10 を使って説明しています。Windows 10 以外の操作手順は以下を 参照してください。

項目	説明
本ユーティリティー の起動	Windows 11/ Windows 10 [スタート] - [EPSON TM-P2OII] - [EPSON TM-P2OII Utility] Windows 8.1/ Windows 8 [スタート] - [すべてのアプリ] - [TM-P2OII Utility] Windows 7 [スタート - [すべてのプログラム] - [EPSON] - [TM-P2OII Software] - [TM-P2OII Utility]
アンインストール	Windows 11 [スタ-ト]-[設定]-[アプリ]-([インストールされているアプリ]または[アプリ と機能]) Windows 10 $[スタ-ト]-[設定]-[アプリ](または[システム])-[アプリと機能] Windows 8.1/Windows 8 [デスクトップ]-サイドバー[設定]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンイ ンストール] Windows 7 [スタ-ト]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール]$

使い方

本章では、本ユーティリティーの使い方について説明しています。

日重要

設定の保存中は、プリンターの電源を切ったり、接続を切断したりしないでください。

ユーティリティーの起動

Wi-Fi モデルは、ケーブルを接続しないで無線 (SimpleAP) 接続で、Wi-Fi 設定などのプリンターの設定変更 ができます。詳細は 17 ページ「Wi-Fi Direct(SimpleAP) で接続する」を参照してください。 以下の手順で、ユーティリティーを起動します。

- 1 プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続し、オンラインになっていること を確認してください。
- 2 [スタート] [EPSON] [TM-P2OII Software] [TM-P2OII Utility] を選択します。 10ページ「OS による違い」を参照してください。
- 3 以下の画面が表示されます。設定・確認するプリンターを選択し、[OK] をクリックします。 プリンターが表示されない場合は、13ページ「通信ポートを追加してユーティリティーを起動する」 を参照してください。

TM- Utility Ver.				×
\$	ブリンターを選択して プリンターが接続されて してください。	[OK]ボタンを押してくださ いるボートがリストに存在し	5い 」ない場合は「ポートの追加」で	でポートを追加
モデル名	インターフェースの種類	ポートの情報	ポート名	
TM-	USB	001	ESDPRT002	
ポートの追加	ポートの肖明余			
言語の選択	選択: 日本語	ОК		キャンセル

4 本ユーティリティーが起動します。"現在の設定"画面に取得した値が表示されます。

初めて接続したプリンターの場合、プリンターと通信できないときには本ユーティリティーが起動しま せん。この場合、プリンターがオンラインになっていること、手順3で選択したインターフェイスでコ ンピューターと接続されていることを確認してください。

🖉 参考	 表示された "プリンター情報 " 画面には、プリンターと通信して取得した値が表示されます。 USB で複数のプリンターを接続している場合、接続したプリンターを識別するには、動作 テストまたは、プリンター側面のシリアルナンバー と " プリンター情報 " 画面の (プリン ターの) シリアル番号を確認してください。
------	---

™ Utility Ver. プリンター名: ポート:		ステ−タス: オンライン	- • ×
<u> プリンター情報</u> ▷ メイン ▷ ネットワーク 動作テスト 設定の保存と復元	プリンター信報 プリンター名 搭載フォント シリアル番号 ファームウェアバージョン	Increase Aprilements ACCENCANI	メンテナンスガウンター
			設定

通信ポートを追加してユーティリティーを起動する

プリンターがリストに表示されない場合は、以下の手順で通信ポートを追加して、ユーティリティーを起動します。

1 リストにプリンターが表示されていないことを確認して、[ポートの追加]をクリックします。

TM- Utility Ver.				×
%	プリンターを選択して[プリンターが接続されて(してください。	[OK]ボタンを押してください いるポートがリストに存在しないお	易合は「ポートの)追加」でポ	ートを追加
モデル名	インターフェースの種類	ポートの情報	ポート名	
ポートの追加	ポートの削除			
言語の選択	選択: 日本語	ОК	+	ゃンセル

2 "ポートの追加"画面が表示されます。追加するポートの設定をします。設定後、[OK] を クリックします。

	JSB ネットワーク	
IPアドレス:	192 . 168 . 19	12 . 168
	255.255.255.255	
מאת כווא קסו	₽	



インターフェイスごとに設定項目が異なります。下記の表を参考にして必要な項目を設定してください。
• Bluetooth[®]

項目	説明
ポート	使用するコンピューターの仮想シリアルポートを選択します。
Bluetooth [®] Connector	EPSON TM Bluetooth [®] Connector を起動します。 EPSON TM Bluetooth [®] Connector からプリンターのペアリングをしてくだ さい。
検索	通信可能な仮想シリアルポートを検索します。
通信テスト	通信テストをします。

• USB

項目	説明
ポート	使用する USB ポートを選択します。
検索	通信可能な USB ポートを検索します。
通信テスト	通信テストをします。

• イーサーネット

項目	説明
IP アドレス	ネットワーク上の TM プリンターを検索し、最初に見つかったプリンターの IP アドレスを表示します。初期値は、リストの先頭の IP アドレスです。 ネットワーク上に TM プリンターが見つからない場合、デフォルト値として 「192.168.192.168」を表示します。
IPアドレスリスト	検索された TM プリンターの IP アドレスを、リスト表示します。

項目		説明	
IP アドレスの変更	「IP アドレス」に表示されている TM プリンターの IP アドレスを変更します。 初期設定の TM プリンターの IP アドレスを変更できます。		
	IPアドレスの変更 ×		
		IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ 設置場所 管理者名	
		OK キャンセル	
	項目	説明	
	IPアドレス	IP アドレスを入力します。	
	サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。	
	デフォルトゲート ウェイ	デフォルトゲートウェイを入力します。	
	設定場所	設定場所を入力します。	
	管理者名	管理者名を入力します。	
	自動	IP アドレスを自動で設定します。	
	ОК	TM プリンターに IP アドレスを設定して、画面を閉じま す。	
	キャンセル	設定を破棄して、画面を閉じます。	
Wi-Fi Direct(SimpleAP) で 接続	Wi-Fi Direct(SimpleAP) 機能を利用して、TM プリンターを登録します。詳細は、17 ページ「Wi-Fi Direct(SimpleAP) で接続する」を参照してください。		
検索	PC で有効になっているすべての NIC に対して、ENPC の UDP ブロードキャ ストで TM プリンターを検索します。検索結果は IP アドレスリストに表示しま す。ネットワーク上にある TM-P20II を検索し、IP アドレスを一覧表示します。		
通信テスト	通信テストをします。		
(検索]を2 参考 ターの197] をクリックしても、IP アドレスを設定済みのプリンターが表示されない場合、プリン IP アドレスを IIP アドレス 1 に直接 λ カレてください		

3 以下の画面に戻ります。追加したポートを選択し、[OK] をクリックします。





本ユーティリティーが起動します。

3 TM- Utility Ver. プリンター名: ポート:		ステ− タス: オンライン	- • ×
フリンター情報 ▶ メイン ▶ ネットワーク 動作テスト 設定の保存と復元	プリンター情報 プリンター名 搭載フォント シリアル番号 ファームウェアパージョン	Increase Annotation An	
			設定

Wi-Fi Direct(SimpleAP) で接続する

Wi-Fi 機能を搭載してる TM プリンターは、ケーブルを接続しなくても無線 (Wi-Fi Direct(SimpleAP)) 接続 で、プリンターの設定を変更できます。 以下のフローで設定します。



2. 本ユーティリティーから、Wi-Fi Direct (Simple AP) モードで接続します。(19 ページ)

PC も Wi-Fi Direct (Simple AP) モードになり、既存の Wi-Fi は切断されます。



TM プリンターを Wi-Fi Direct (Simple AP) モードに設定する

TM プリンターが Wi-Fi Direct (Simple AP) モードになると、以下のシートが印刷されます。



以下の手順で設定します。

- **1** TM プリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- **2** TM プリンターの電源を入れます。

TM プリンターが Wi-Fi Direct (Simple AP) モードになると、上記のシートが印刷されます。これで 設定は終了です。 上記のシートが印刷されない場合、手動で Wi-Fi Direct (Simple AP) モードに設定します。手順 3 に 進んでください。

- **3** ロール紙カバーを開けます。
- **4** 紙送りボタンを、ブザーが鳴るまで押します。
- 5 ロール紙カバーを閉じます。

Action Selection シートが印刷されます。

6 Simple AP を選択します。 項目を紙送りボタンの短押し(1秒未満)の回数で選択し、長押し(1秒以上)で確定します。 TM プリンターが Wi-Fi Direct (Simple AP) モードになり、QR コードと SSID が印刷されます。

日重要	印刷されるまで TM プリンターの電源は切らないでください。

本ユーティリティーから、Wi-Fi Direct (Simple AP) モードで接続する 以下の手順で接続します。

- 1 [スタート] [すべてのプログラム] [EPSON] [TM-P20II Software] [TM-P20II Utility] を選択します。
- 2 以下の画面が表示されます。[ポートの追加]をクリックします。



3 "ポートの追加"画面が表示されます。[ネットワーク]を選択します。

▲ 以下の画面が表示されます。[Wi-Fi Direct (Simple AP) で接続]をクリックします。

ポートの追加	×
接続するインターフェイスを選択してください。	
Bluetooth USB ネットワーク	
IPアドレス: 192 . 168 . 192 . 168	
IPアドレスの変更 Wi-Fi Direct(SimpleAP)で接続する	
検索 通信テスト OK キャンセル	

5 "SimpleAP で接続 " 画面が表示されます。[検索] をクリックします。

接続できる TM プリンターを表示します。

TM プリンターが表示されない場合は、TM プリンターが Wi-Fi Direct (Simple AP) モードになって いません。18 ページ「TM プリンターを Wi-Fi Direct (Simple AP) モードに設定する」を参照して、 TM プリンターを Wi-Fi Direct (Simple AP) モードにしてください。

Wi-Fi Direct(SimpleAP)で接続する	×
 Wi-Fi Direct(SimpleAP)の起動方法 1)ネットワークステータスシートを印刷します ロール紙カバーを開けます。 フィードボジンをピジと音がなるまで押してください。 ロール紙カバーを開けます。 「Action Selection」シートが印刷されます。 2)続いてSimpleAPメニューを選びます 紙送りボタンを1秒以入下。「印刷だれている「SimpleAP」 メニュー項目の回数分押します。 R(※)のボジンを1秒以入上1回押します。 QRコードとSSIDが印刷がされます。 3)SSIDをリストから選択します 検索ボタンを押してSSIDのリストを更新します。 SSIDのリストからED刷されたSSIDを選択しoKボタンを押します。 	検索 SSID ☆ DIRECT-TM-LUND-GA-HGM00LES
	OK キャンセル

6 接続する TM プリンターの SSID を選択して、[OK] をクリックします。

7 以下の画面が表示されます。内容を確認して [はい] をクリックします。

PC の Wi-Fi が Wi-Fi Direct (Simple AP) モードに切り替わり、既存の Wi-Fi は切断されて通信でき なくなります。本ユーティリティーを終了すると、Wi-Fi Direct (Simple AP) モードの接続が切断さ れて既存の Wi-Fi が有効 (PC の設定により異なります。) になります。



8 『ポートの追加 " 画面に戻ります。Wi-Fi Direct (Simple AP) モードで接続され、IP アドレスには TM プリンターの IP アドレスが表示されます。 表示されない場合は、[検索] をクリックして、対象のプリンターの IP アドレスを選択してください。

IP アドレスが指定できたら、[OK] をクリックします。

ポートの追加	×
接続するインターフェイスを選択してください。	
Bluetooth USB ネットワーク	
IPアドレス:	
IPアドレスの変更 Wi-Fi Direct(SimpleAP)で接続する	5
検索 通信テスト OK キャンセ	91

9 最初の画面に戻りますが、リストに TM プリンターが表示されます。TM プリンターを選択して [OK] をクリックすると、Wi-Fi Direct (Simple AP) モードで TM プリンターと接続します。

M- Utility Ver.	100			×	
~	ブリンターを選択して プリンターが接続されて してください。	[OK]ポタンを押してください いるポートがリストに存在しな	い場合は「ポートの追加	ロでポートを追加	
モデル名	インターフェースの種類	ポートの情報	ポート名		
TM-	ネットワーク	100.000.000.0			
ボートの追加	ボートの剤師余				

🖉 参考

プリンターへの設定

プリンターへの設定は、本ユーティリティーの各項目を設定した後に、[設定]をクリックします。



プリンターステータス

プリンターからリアルタイムで取得した情報を表示します。

ブリンター名: TM-P20II ポート: COM1		ステータス: オンライン	≡ i µ⊅
<u>プリンター情報</u> メイン 動作テスト 設定の保存と復元	プリンター情報 プリンター名 搭載フォント シリアル番号 ファームウェアバージョン	TM-P20II Alphanumeric Unknown 00.291 ESC/POS	メンテナンスカウンター

項目	説明
プリンター名	プリンターから取得した機種名を表示します。
ポート	プリンターと接続しているコンピューターのポートを表示します。 Bluetooth:COM ポート番号が表示されます。 Wi-Fi、イーサーネット:IP アドレスが表示されます。
ステータス	プリンターの状態を、リアルタイムで取得して表示します。 ・高電圧エラー ・低電圧エラー ・復帰不可能エラー ・復帰可能エラー ・ヘッド高温エラー ・自動復帰エラー ・カバーオープン ・用紙なし ・紙送り中 ・オフライン ・オンライン
バッテリーステータス	バッテリーの状態を、リアルタイムで取得して表示します。 24 ページ「バッテリーステータス」を参照してください。

バッテリーステータス

バッテリーステータスは、バッテリー残量とバッテリー残量少時の動作モード(モード1、モード2)の組み 合わせによって、表示するステータスが変わります。

バッテリーフテータフ	バッテリー残量少時の動作モード		
	モード 1	モード2	
цфа.	AC アダプター接続状態		
	バッテリー残量 : 約 60 ~ 100%		
	バッテリー残量 : 約 20 ~ 60%	バッテリー残量 : 約 40 ~ 60%	
	バッテリー残量 : 約 10 ~ 20%	バッテリー残量 : 約 20 ~ 40%	
	バッテリー残量 : 約 10% 未満	バッテリー残量 : 約 10 ~ 20%	
	バッテリ―残量 : 約 0%	バッテリー残量 : 約 10% 未満	
	バッテリーステータス取得失敗 (オフラ・	イン)、または情報取得前の状態	

プリンター情報

プリンターから取得した情報を表示します。 [プリンター情報]で表示します。

プリンター情報	
プリンター名	The way
搭載フォント	Hadamore in
シリアル番号	at These bi
ファームウェアバージョン	INCREMENT.
	メンテナンスカウンター

項目	説明
プリンター名	プリンター名が表示されます。
搭載フォント	プリンターに搭載されているフォントが表示されます。
シリアル番号	プリンターのシリアルナンバーが表示されます。
ファームウェアバージョン	プリンターのファームウェアバージョンが表示されます。
メンテナンスカウンター	メンテナンスカウンターの値の表示と、カウンターのリセットができます。 26 ページ「メンテナンスカウンター」を参照してください。

メンテナンスカウンター

メンテナンスカウンターの値の表示と、リセット可能な値をリセットできます。

メンテナンスカウンター		×
メンテナンスカウンター		
紙送り量 [km] リセット可能:	0.000	リセット
積算:	463.419	
		ОК

項目		説明
紙送り量 [km]	リセット可能	プリンターの紙送り量を表示します。 [リセット]を押すと、値が 0.000 に戻ります。
	積算	プリンターの紙送り量(積算値)を表示します。

ロゴの登録

プリンターに登録するロゴデータの設定をします。 [メイン]-[基本設定]-[ロゴの登録]で表示します。

開始キーコード指	定モード			
キーコード	画像ファイル	ታ イズ [/ቫ/ ŀ]		追加
32, 32 * *	(登録済)			
				編集
				肖山除余
ブレビュー			_	テストED刷
				モード変更 ■ i8カmn 1サイズ 0 KB
倍率:	標準 ~	配置: 左揃	ž v	使用量 0 KB/256 KB
		ファイルにも	呆存	プリンターに登録

[ロゴの登録]には、以下の機能があります。

項目		説明
開始キーコード指定モード		プリンターに登録されているロゴと、プリンターに追加するロゴを表示します。
	キーコード	プリンターに登録済みのロゴ: ロゴデータのキーコードの左側に♥が表示されます。 追加するロゴ: 設定するキーコードのみ表示されます。
	画像ファイル	プリンターに登録済みのロゴ: (登録済)が表示されます。 追加するロゴ: 画像ファイル名が表示されます。
	サイズ[バイト]	プリンターに登録済みのロゴ: 表示されません。 追加するロゴ: 画像ファイルのサイズが表示されます。
追加		画像ファイルを追加します。
編集		画像ファイルのハーフトーンや明るさを編集します。
削除		ロゴを削除します。

項目		説明		
テスト印刷		プリンターに登録済のロゴを印刷します。 ロゴに [倍率]、[配置] を設定すると、設定した結果の大きさと位置で印 刷します。		
- E-	- ド変更	ロゴの登録モードを変更します。[モード変更]をクリックすると、"ロゴ 登録モードの選択 " 画面が表示されます。		
	開始キーコード指定モード	ロゴ管理用の識別コードを指定します。		
	登録するロゴにキー コードを自動的に設定 する。	チェックすると、登録するロゴにキーコードを自動的に設定します。 チェックを外すと、ロゴを追加または編集するときにキーコードを設定し ます。		
	Advanced Printer Driver コン トロールフォント設定モード	Windows プリンタードライバー (Advanced Printer Driver Ver.6) の 場合、キーコードの代わりに、control フォント (h ~ l) で管理します。		
プレビュー		プリンターに登録する前の、ロゴのイメージが表示されます。 登録済みの ロゴのイメージは表示されません。		
		キーコードリストで選択したロゴの倍率を設定します。設定した結果は、 [テスト印刷] またはプレビューで確認できます。実際に使用する場合に は、ドライバーや ESC/POS コマンドから倍率を指定してください。		
配置		キーコードリストで選択したロゴの印刷位置を設定します。設定した結果 は、[テスト印刷] またはプレビューで確認できます。実際に使用する場 合には、ドライバーや ESC/POS コマンドから配置を指定してください。		
ロゴインジケーター		インジケーター:プリンターのロゴ登録可能メモリーサイズ 追加ロゴサイズ:リストに表示されているロゴのサイズ 使用量:登録済みロゴのサイズ		
フ	ァイルに保存	画像ファイルを、ロゴ登録ファイル (TLG ファイル) または、ビットマッ プファイルで保存します。		
プ	リンターに登録	画像データを、プリンターに登録します。		

ロゴの登録

複数のロゴを登録する場合、まとめて一度にプリンターに登録することをお勧めします。 以下の手順でロゴを登録します。

1 [追加]をクリックします。

開始キーコード指定も					
キーコード	画像ファイル	サイズ [ノヾイト]		追加	
32, 32 📲	(登録済)				
				編集	
				肖小除余	
プレビュー				77. KEO	EII
				 モード変 道加ロゴサイズ 使用量 	更 0 KB 0 KB/256 KB
倍率: 4	票準 ~	配置:	左揃え ~		
		771	ルに保存	プリンターに	登録

2 プリンターに登録する画像ファイルを指定し、[開く]をクリックします。

指定可能なファイルサイズは、幅2047 x 高831 ピクセル(ドット)以下のbmp, jpeg, gif, pngファ イルです。ロゴの幅が用紙幅を超える場合は警告メッセージを表示します。[OK] をクリックし、手順 4の"ロゴ編集"画面で縮小してください。

🚳 開<					×
← → ✓ ↑ ■ > PC > ピクチャ >	√ Ū	ピクチャの検索			P
整理 ▼ 新しいフォルダー			•		?
 √ 1 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 ×					
ファイル名(<u>N</u>): Logo	~	すべての画像(* 開く(<u>O</u>)	.BMP,*.JPG	i,*.JPEG, ャンセル	×

3 [ロゴ編集] 画面が表示されます。画面上部のプレビューを参照して、ロゴ用のイメージ データを編集します。編集が終了したら、[OK] をクリックします。

ゴ編集 - Logo.png				
元画像:		変換後:		
	DGO			
LV				-
< /a>		> <		
1メーン幅		52 A mm		
E / max		32		
モノクロ				
ハーフトーン:	なし ~	明るさ:		
			明るい	B音い
		濃度:		
			薄い	濃い
				here here
			UK	**/2/

設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
イメージ幅	リサイズ後の画像サイズを設定します。(設定値は mm です。)
サイズ変更	サイズの変更の有 / 無を設定します。 チェックしない場合、画像のサイズで印刷されます。画像が大きい場合、 用紙幅を超える部分は印刷されません。
ハーフトーン	ハーフトーンの種類を [ディザ]/[誤差拡散]/[なし] から選択します
明るさ	明るさを設定します。5段階から選択します。
濃度	印刷の濃度を設定します。14 段階から選択します。

4 ロゴ登録モードが [開始キーコード指定モード]で、[登録するロゴにキーコードを自動 的に設定する]にチェックされていない場合、"キーコードの設定"画面が表示されま す。キーコードを設定し、[OK]をクリックします。

[開始キーコード指定モード]以外のロゴ登録モードや、[登録するロゴにキーコードを自動的に設定する]がチェックされている場合、"キーコードの設定"画面は表示されません。

キーコードの設定			×
登録するロゴに以下のキーコードを 変更したい場合は、任意の番号を	設定します。 入力してください。		
32	33 🔺	(10〕進数)	
(SP) ~	! ~	(文字)	
□ 登録するロゴにキーコー	ドを自動的に設定する。		
	ОК		

- 5 リストにロゴデータが追加されます。複数のロゴデータを登録する場合、手順1~5を繰り返します。
- **6** プリンターに登録するロゴデータをすべて追加後、画面右のインジケーターでプリン ターに登録可能なサイズか確認し、[プリンターに登録]をクリックします。

キーコード 💙 32, 32 *	画像ファイル (登録済)	サイズ <mark>[</mark> /ドイト]	追加
32, 33	!" Logo.png	8136	編集
			肖儿际余
プレビュー			テスト印刷
	LOG	0	モード変更
			 追加ロゴサイズ 8 кв 使用量 0 кв/256 кв
倍率:	標準 ~	配置: 左揃え ~	
		ファイルに保存	プリンターに登録

7 ロゴデータがプリンターに登録されます。また、ロゴデータはロゴ登録ファイル(TLG ファイル)にも保存されます。

開始キーコード持	指定モード				
キーコード 😡 22 22 •	画像ファイル - (容録:3)	サイズ	ГЛАН	追加	
32, 33 📲	!" (登録済)			編集	
				肖내除	
プレビュー				テスト印	刷
				モード変	更
				■ 追加ロゴサイズ ■ 使用量	0 KB 0 KB/256 KB
倍率:	標準 ~	配置:	左揃え ~		
			ファイルに保存	プリンターに	登録

ロゴ登録ファイルについて

ロゴ登録ファイル (TLG ファイル) は、ロゴをプリンターに登録したときに、上書き保存されます。このファ イルには、最後にプリンターに登録したロゴのデータしか保存されません。そのため、複数のロゴデータをロ ゴ登録ファイルに保存したい場合、すべてのロゴデータを一度でプリンターに登録してください。 すでにプリンターに登録済みのデータを保存するには、以下の手順を実施してください。

1 プリンターに登録済みのロゴをすべて削除します。

27ページ「ロゴの登録」を参照してください。

- 2 プリンターに登録するロゴデータをすべて用意します。
- 3 本ユーティリティーにすべてのロゴを追加し、プリンターに一度で登録します。 この手順により、すべてのロゴデータを含むロゴ登録ファイル(TLG ファイル)が作成 されます。

29ページ「ロゴの登録」を参照してください。

用紙節約

用紙節約の設定をします。

☞ 参考	 ロゴ、クーポン等のイメージ印刷やページモード印刷の場合、用紙節約を設定しても用紙を節約できないことがあります。印刷方法ごとの節約できない条件は以下のとおりです。 Advanced Printer Driver Ver.6: 回転印刷、バーコードの回転など。* UPOS (OPOS ADK, OPOS ADK for .NET): ページモード印刷、回転印刷、ビットマップ/バーコード/文字を 横にならべて印刷するなど。 ESC/POS コマンド: ロゴやクーポン等のイメージ印刷、ページモード印刷、回転印刷など。
	と。 * プリンタードライバーには、印刷データの上下の余白を用紙節約する機能があります。 詳細はプリンタードライバーのマニュアルを参照してください。 お客様の使用環境で印字結果をご確認の上でお使いください。

以下の手順で設定します。



2 画面の右側に表示されるプレビューを参照して、用紙節約の設定をします。

上余白の削減:	通常:	用紙節約:
・ ・ ・		
文字高さの削減量 文字内余白75%削減 + 文字高さ縮小 /		

Advanced Printer Driver Ver.6 が Windows のフォントで印刷する場合、[上余白の削減] 🖉 参考 と[下余白の削減]以外の設定は無効になります。

設定項目は以下のとおりです。

項目	機能
上余白の削減	上余白の削減の有無を選択します。[削減する] にすると、印刷開始か ら最初の印刷データまでの余白を削減します。
下余白の削減	下余白の削減の有無を選択します。[削減する]にすると、最終印字行 からオートカットまでの余白を削減します。

項目	機能
行間の削減率	印刷行の、紙送りの縮小率を選択します。最小の紙送り量は 2 ドット です。
改行の削減率	空白行の紙送り量の縮小率を選択します。上余白節約で削除された行 は対象外です。改行のみで紙送りしてマニュアルカットする場合、こ の設定で紙送り量が少なくなり、最終印刷行がカット位置まで紙送り されないことがあります。
バーコード高さの削減率	バーコードエレメントの高さの縮小率を選択します。バーコードの高 さが 30 ドット以下には縮小しません。 この設定により、バーコードサイズの規格を満たさなくなることがあ ります。
文字高さの削減量	文字高さの削減量を選択します。 文字内の余白と文字の高さを縮小できます

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

印刷制御

印刷制御の設定をします。 以下の手順で設定します。



2

印刷制御の設定をします。

機能	設定値	1
印字速度	レベル 10 (速い)	•
印字濃度	100%	•
オフライン中コマンド実行	有効	-
グラフィックデータ拡大縮小のリサイズ方法	リサイズなし	-
アルゴリズム	ニアレストネイバー法	-
手動調整時の倍率指定	100.0 %	•
まとめ印刷(180度回転)	無効	•
復帰可能エラー解除方法	コマンド/カバークローズ	•
ハンドシェイクの動作 (BUSYとなる条件)	オフラインもしくは受信バッファーフル	•
自動政行	常時無効	•
USB省電力機能の設定	無効	-
ロール紙エンド/ニアエンド検出器	有効	•
エラー信号の設定	有効	•
オートパワーオフ時間:	無効	•
バッテリー充電モード:	モード1: 常に100%まで充電	•
バッテリー残量少時の動作モード:	モード1:0%になるまで印字可能	•
デスクトップモード	無効	•
電源ON/OFF通知およびバッテリー状態通知	無効	•
特定状態直後の用紙位置	無効	•
生生学者の内容である。	高山山ノ六里レサマ	- · ·

[メイン]-[基本設定]-[印刷制御]をクリックします。

設定項目は以下のとおりです。

項目		機能
印字速度		プリンターの印刷速度を選択します。
印字濃度		印字濃度を選択します。
オフライン中コマンド実行		プリンターがオフライン中にコマンドを実行するかどうかを選択しま す。
グラフィックデータ拡大縮小の リサイズ方法		グラフィックデータ拡大縮小のリサイズ方法を選択します。 [リサイズなし]、[自動調整]、[手動調整]から選択できます。
	アルゴリズム	[グラフィックデータ拡大縮小のリサイズ方法] が [自動調整] または、 [手動調整] の場合、選択できます。 [間引き法]、[ニアレストレイバー法]、[バイリニア法]、[バイキュー ビック法] から選択できます。
	手動調整時の倍率指定	[グラフィックデータ拡大縮小のリサイズ方法]が[手動調整]の場合、 選択できます。
まとめ印刷(180 度回転)		レシート毎に 180 度回転して印刷するかどうかを選択します。 前方排紙で設置されたプリンターから見やすい向きで印刷される機能 です。
復帰可能エラー解除方法		復帰可能エラー解除方法を選択します。
ハンドシェイクの動作 (BUSY となる条件)		通信時に BUSY を返す条件を選択します。

項目	機能
自動改行	自動改行の設定を選択します。
USB 省電力機能の設定	USB 省電力機能の設定を選択します。
ロール紙エンド / ニアエンド検 出器	ロール紙エンド / ニアエンド時に PE(ロール紙エンド) 信号を発信す るかどうかを選択します。
エラー信号の設定	エラー信号の設定を選択します。
オートパワーオフ時間	オートパワーオフ時間を選択します。
バッテリー充電モード	バッテリー充電モードを選択します。 モード 1: バッテリー残量が 100%まで充電します。 モード 2: バッテリー残量が約 80%まで充電します。 本製品を AC アダプターに接続しながら使用する場合、モード2を推奨 します。
バッテリー残量少時の動作モー ド	バッテリー残量少時の動作モードを選択します。 モード 1: バッテリー残量が 0%になるまで印刷可能です。 モード 2: バッテリー残量が 10%になるまで印刷可能です。
デスクトップモード	デスクトップモードの設定を選択します。 デスクトップモードを「有効」にすると印刷速度が速くなることがあり ます。 プリンターを USB 充電アダプターやコンピューターに常時接続して使 用する場合は「有効」にすることをお勧めします。
電源 ON/OFF 通知およびバッ テリー状態通知	電源 ON/OFF 通知およびバッテリー状態通知の有効 / 無効を設定します。
特定状態直後の用紙位置	特定状態 (カバークローズ / リセット / 電源 ON) 直後の用紙位置の設 定の有効 / 無効を指定します。
特定状態直後の用紙位置の選択	特定状態直後の用紙位置を設定します。 [頭出し位置とする]、[カット位置とする]から選択できます。

Ø 参考

プリンタードライバーと設定が重なる場合、以下はプリンタードライバーの設定が優先されま す。 • 印字濃度 • 印字速度

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。
デバイスフォント

デバイスフォントや国際文字セットの設定をします。

以下の手順で設定します。

1 [メイン]-[詳細設定]-[デバイスフォント]をクリックします。

2 フォントの設定をします。

OPOS ADKを利用する場合は、SetupPOSでフォントを設定する必要がす	がます。
コードページ:	PC437 (USA:Standard Europe) ~
国際文字セット:	לעא 🗸
	テストビロ局」

設定項目は以下のとおりです。

項目	機能
コードページ	デバイスフォントのコードページを選択します
国際文字セット	国際文字セットを選択します。
テスト印刷	設定されたデバイスフォントのフォントパターンが印刷されます。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

ブザー

内蔵ブザーの設定をします。 以下の手順で設定します。

- 1 [メイン]-[詳細設定]-[ブザー]をクリックします。
- 2 内蔵ブザーの設定をします。

ラー発生時	鳴らさない
はし時	鳴らさない ~
ッテリー残量減少時	鳴らさない

設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
エラー発生時	エラー発生時のブザーの設定をします。 [鳴らさない]/[一回] から選択します。
紙なし時	紙なし時のブザーの設定をします。 [鳴らさない]/[一回] から選択します。
バッテリー残量減少時	バッテリー残量が減少した時のブザーの設定をします。 [鳴らさない]/[一回] から選択します。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

インターフェイス

プリンターのインターフェイスの設定をします。このユーティリティーでは、コンピューター側のポート設定はしません。

そのため、プリンターの設定をすると、プリンターと通信できなくなることがあります。 その場合、プリンタードライバーなどコンピューター側の設定をプリンターの設定に合わせてください。 以下の手順で設定します。

1 [メイン]-[詳細設定]-[インターフェイス]をクリックします。プリンターのインター フェイスを自動識別して、インターフェイスの設定画面が表示されます。

2 識別されたインターフェイスが表示されます。通信設定をします。

インターフェイス	説明	ページ
Bluetooth ^{*1}	Bluetooth 通信の設定および複数インターフェイスによる印 刷のインターフェイスの設定を行います。	40 ページ
USB	USB通信の設定および複数インターフェイスによる印刷のイ ンターフェイスの設定を行います。	42 ページ
イーサーネット ^{*2}	複数インターフェイスによる印刷のインターフェイスの設定 を行います。	44 ページ

*1 Bluetooth モデルのみ表示されます。

*2 Wi-Fi モデルのみ表示されます。

- ? [プリンターへ設定]をクリックします。設定がプリンターに反映されます。
- 4 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

Bluetooth



Bluetooth 通信の設定および複数インターフェイスによる印刷のインターフェイスの設定を行います。

48.80		
BDアドレス:	CONTRACTOR OF CONTRACTOR	
	Commission of the	_
設定		
デバイス名:	TM编集	
ヤキュリティー	三(Plustooth Clargic /Plustooth Low Engrou)	100
C TAPP I	(a)(biberbour classic/biberbour con chergy)	Y
ステータスシートのED場所後、1分間のみ検 ペアリングにはNumeric Comparison認識	「新ためとのの」ではあめ、日本です。 またはPasskey Entry認証が必要です。	^
ステータスシートのED刷後、1分間のみ核 ペアリングにはNumeric Comparison記録	Implace Book Classificate Book For Energy は柔を持可します。 また(IPasskey Entryl型証が必要です。	0
ステータスシートのEP局指後、1分間のみ様 ペアリングにはNumeric Comparison認識。 IOSデバイスの自動再接続:	implaced Gassified Control Construction Control Construction Control Construction Control Co	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
ステータスシートのED時間後、1分間のみ根 ペアリングにはNumeric Comparison型2283、 いSデバイスの自動再接続: 省電力モード時の通信開発	impose court classification court bir birgy) #柔を許可します。 またはPasskey EntryI23証が必要です。 有効 通常	< > > >
ステータスシートのED時俗を、1分間のみ枝 ペアリングにはNumeric Comparison記録記 IOSデバイスの自動再接続: 省電力モード時の通信間隔	「AllColl Coll Coll Coll Coll Coll Coll Co	• • • • •
ステータスシートのED場所後、1分間のみ様 ペアリングにはNumeric Comparison記録 IOSデバイスの自動再接続: 省電力モード時の通信問題 主接続インターフェイスの違択	initiale.com classifiae.com chi biogy) (素を持可します。 またはPasskey EntryL2種が必要です。 有効 道常	< > > > > >

	項目	説明
情報	BDアドレス	本製品の BD アドレスが表示されます。
設定	デバイス名	デバイス名を設定します。[編集]をクリックすると、編集画面が表示されます。初期値は、プリンターから取得したデバイス名が表示されます。
	セキュリティー *	プリンターを検索する際のセキュリティーレベルを設定します。 [低 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]、[中 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]、[高 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]、[LE Secure Connections] から選択できます。 [低 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]/[中 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)] から [高 (Classic/Bluetooth Low Energy)] に変更したり、[高 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)] から [低 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]/[中 (Bluetooth Classic/Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]/[中 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)]/[中 (Bluetooth Classic/Bluetooth Low Energy)] へ変更したりすると、ペア リングが解除されて通信できなくなります。OS 側でペアリングをやり直して ください。
	iOS デバイスの自動 再接続	プリンターと iOS デバイスの通信が切断された場合に、自動で再接続処理を行 うかどうかを設定します。プリンターを Windows 環境で使用する場合、設定 不要です。
	省電力モード時の通 信間隔	省電力モード時の通信間隔を設定します。初期値は[通常]です。 [短い]に設定すると、印刷開始までの時間やプリンターに接続したカスタマー ディスプレイに表示されるまでの時間を短縮できます。 ただし、通信頻度が増えるため、プリンターおよびホストの消費電力は大きく なります。また、ホストによっては本設定が有効とならず、ホストが指定した 通信間隔となる場合があります。

項目	説明
主接続インターフェイスの選択	複数インターフェイスによる印刷をする場合の、主接続のインターフェイスを 選択します。
インターフェイスの切り替え待 ち時間	複数インターフェイスによる印刷の後に、インターフェイスの切り替えが可能 になるまでの時間を設定します。

* LE Secure Connections に対応していないプリンターの選択肢: [低]、[中]、[高]

USB

USB 通信の設定および複数インターフェイスによる印刷のインターフェイスの設定を行います。

USB	イーサーネット		
ー情幸 US US US US	履 Bデバイス: Bデバイスのバージョン: BのID: BのY情報報:	Tearge A.B. Archertes Cent. Problems Commentes	
- 言交元 - P	E rrinter Class O Printer Class Vender Class		
主拍 イン	き続インターフェイスの選択 ターフェイスの切り換え待ち時間	自動 10秒	~

Į	目	説明
情報	USB デバイス	USB デバイスの名前が表示されます。
	USB デバイスの バージョン	USB デバイスのバージョンが表示されます。
	USBのID	USB デバイスの ID が表示されます。
	USB の情報	USB デバイスの詳細情報が表示されます。
設定 - Printer Class	Printer Class	プリンターをプリンタークラスに設定します。 ベンダークラスからプリンタークラスに変更すると、新しいキュー が生成されます。このキューからは Status API を使用できないた め、削除して構いません。
	Vender Class	プリンターをベンダークラスに設定します。
主接続インターフェー	イスの選択	複数インターフェイスによる印刷をする場合の、主接続のインター フェイスを選択します。
インターフェイスの	切り替え待ち時間	複数インターフェイスによる印刷の後に、インターフェイスの切り 替えが可能になるまでの時間を設定します。

Status API を使用できるキューの見分け方

キューの [プリンターのプロパティ]-[ポート] から、" ポート " と " 説明 " を確認してください。

 \times

- プリンタークラス ポート: USBxxx<
 説明: USBの仮想プリンターポート
- ベンダークラス ポート: ESDPRTxxx<
 説明: USB

PI	1 \ / \	-	
<u> </u>	1 1/2	_^/	~ ~
	///		~ ~ ~

12 # *	ポート 詳細語空	布の等理 わたっし		
钗 共有	小「「書手和四言又人上	巴の管理 セイユリン	F1 FN1 X08	えた ハーショ
~				
EPSC	DN Receipt			
「町すっ市」トル				
キョメントは チョ	, rック ボックスがオンになっ	ているポートのうち 長	初に利用可能力	r±0
キュメントは、チュ 印刷されます。	, ェック ボックスがオンになっ	ているポートのうち、最	初に利用可能な	もの
キュメントは、チュ 印刷されます。	ッ ェック ボックスがオンになっ	ているポートのうち、景	初に利用可能な	はの
ポート	, ビック ボックスがオンになっ 説明	ているポートのうち、最 プリンター	初に利用可能な	sもの へ
キュメントは、チュ 印刷されます。 ポート	, ック ボックスがオンになっ 説明 シリアル ポート	ているポートのうち、 量 プリンター	り切に利用可能な	sもの へ
キュメントは、チュ ・印刷されます。 ポート □ COM2: □ COM3:	, ック ボックスがオンになっ 説明 シリアル ポート シリアル ポート	ているボートのうち、景 プリンター	も初に利用可能な	sもの へ
キュメントは、チュ :印刷されます。 ポート □ COM2: □ COM3: □ COM4:	, ビック ボックスがオンになっ 説明 シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート	ているボートのうち、量 プリンター	た初に利用可能な	sもの ^
ポリタンドは、チェ キュメントは、チェ :印刷されます。 ポート] COM2:] COM3:] COM4:] FILF:	, , ック ボックスがオンになっ 説明 シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート ファイル ハーカ	ているポートのうち、最 プリンター	わた利用可能な	sもの へ
ポート 二 COM2: COM3: COM4: EILE: USB001) (アック ボックスがオンになっ 説明 シリアル ボート シリアル ボート シリアル ボート コマイル ハーH カ USB の仮想プリン	ているボートのうち、最 ブリンター タ EPSON	わに利用可能な Receipt	sto

EPSON Rec	eiptのプロパティ			
設 共有 ポート	詳細設定 色の管理 t	2キュリティ デバイスの設定	バージョン	
S EPSON	Receipt			
印刷オスポート(D)				
FIND 9 2/N=P(P)				
ドキュメントは、チェック ボ で印刷されます	ックスがオンになっているポートの	うち、最初に利用可能なもの		
ドキュメントは、チェック ボ で印刷されます。	ックスがオンになっているポートの	うち、最初に利用可能なもの	•	
ドキュメントは、チェックボ で印刷されます。 ポート	ックスがオンになっているポートの 説明	うち、最初に利用可能なもの	^	
ドキュメントは、チェックボ・ で印刷されます。 ポート 目 EP_10.8.197.148	ックスがオンになっているポートの 説明 標準の TCP/IP ポート	うち、最初に利用可能なもの プリンター EPSON PX-M5041F	^	
ドキュメントは、チェックボ・ で印刷されます。 ポート EP_10.8.197.148 PORTPROMPT:	ックスがオンになっているポートの 説明 標準の TCP/IP ポート ローカル ポート	うち、最初に利用可能なもの プリンター EPSON PX-M5041F Microsoft XPS Docum	^	
ドキュメントは、チェック ボ で印刷されます。 ポート EP_10.8.197.148 PORTPROMPT: nul:	ックスがオンになっているポートの 説明 標準の TCP/IP ポート ローカル ポート ローカル ポート	うち、最初に利用可能なもの プリンター EPSON PX-M5041F Microsoft XPS Docum Send To OneNote 2010	^	
ドキュメントは、チェック ボ で印刷されます。 ポート EP_10.8.197.148 PORTPROMPT: nul: IR TAUKER001	ックスがオンになっているボートの 説明 標準の TCP/IP ポート ローカル ポート ローカル ポート ローカル ポート	うち、最初に利用可能なもの ブリンター EPSON PX-M5041F Microsoft XPS Docum Send To OneNote 2016	^	



複数インターフェイスによる印刷の、インターフェイスの設定を行います。 ネットワークの設定は、本ユーティリティーの [ネットワーク] から設定します。

USB イーサーネット		
情報服 イーサーネットI/F: MACアドレス: ハードウェアバージョン: ソフトウェアバージョン:	10-5 10-5-5000 00-05 1-0 1-0	
ま設定 ネットワークの設定変更は、"ネッ	トワーク"メニューで行ってください。	
主接続インターフェイスの選択	自動	~
インターフェイスの切り換え待ち時間	10秒	~

項目		説明
情報	イーサーネット I/F	イーサーネットインターフェイスの種類が表示されます。
	MAC アドレス	イーサーネットインターフェイスの MAC アドレスが表示されます。
	ハードウェアバージョン	イーサーネットインターフェイスのハードウェアバージョンが表示 されます。
	ソフトウェアバージョン	イーサーネットインターフェイスのソフトウェアバージョンが表示 されます。
主接続インターフェイスの選択		複数インターフェイスによる印刷をする場合の、主接続のインター フェイスを選択します。 イーサーネットモデルでは、イーサーネットおよび USB インター フェイスを使用できます。主接続インターフェイスに設定すると、受 信データ処理の優先順位が高くなり、印刷開始までの時間が短くな ります。 複数インターフェイスを使用する場合は、受信バッファー容量を 4KB(初期設定値)に設定してください。(35ページ「印刷制御」参照)
インターフェイスの切り替え待ち時間		複数インターフェイスによる印刷後に、インターフェイスの切り替 えが可能になるまでの時間を設定します。

IPアドレス

IP アドレスを設定します。

🖉 参考	Wi-Fi モデルのみ表示されます。
日重要	 プリンターをネットワークに接続する前に、[時刻設定]で、プリンターの時刻を設定してください。詳細は、58ページ「時刻設定」を参照してください。 イーサーネット接続しているプリンターのIPアドレスの設定を変更すると、プリンターと通信できなくなります。この場合は、USBで接続するか、本ユーティリティーを再起動して通信ポートの選択からやり直してください。詳細は、13ページ「通信ポートを追加してユーティリティーを起動する」を参照してください。

以下の手順で設定します。

【ネットワーク]-[基本設定]-[IP アドレス]をクリックします。

2 IP アドレスを設定します。

 IPアドレス 自動 ブライベートIP自動指定 確定したIPアドレスを印 	(APIPA) による設定 削する
◉手動	
IPアドレス	100 J. 100 J. 100 J. 100
サブネットマスク	100 A
デフォルトゲートウェイ	Profession (Contraction)

	項目	説明
自動		IP アドレスを自動で設定します。 本製品の電源を入れてから一定時間経過しても設定されない場合は、以 下の IP アドレスが一時的に設定されます。 192.168.192.168
	プライベート IP 自動指定 (APIPA) による設定	APIPA の有効 / 無効を指定します。
	確定した IP アドレスを印刷 する	確定した IP アドレスの印刷の有効 / 無効を指定します。 有効にすると、本製品に IP アドレスが設定されたときに、IP アドレス、 SubnetMask、Gateway および DHCP のステータスを印刷します。

項目		説明
手動		IP アドレス / サブネットマスク / デフォルトゲートウェイを手動で設定 します。
	IPアドレス	IP アドレスを入力します。
	サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。
	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを入力します。

DNS

DNS を設定します。

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [基本設定] - [DNS] をクリックします。

2 DNS を設定します。

DNSサーバーの設定 〇 自動設定 ④ 手動設定 DNSサーバー1 DNSサーバー2	· · · · · ·
DNSホスト名の設定 回 自動設定 〇 手動設定 DNSホスト名	mana
DNSドメイン名の設定 ● 自動設定 ○ 手動設定 DNSドメイン名	
DDNSを有効にする	

項目		項目	説明
DNS	自動		DNS サーバーを自動で設定します。
サーバー	手	動	DNS サーバーを手動で設定します。
		DNS サーバー 1	DNS サーバー 1 の IP アドレスを入力します。
		DNS サーバー 2	DNS サーバー 2 の IP アドレスを入力します。
DNS ホス	自動		ホスト名を自動で設定します。
下名の設定	手	動	ホスト名を手動で設定します。
		DNS ホスト名	ホスト名を入力します。
DNS ドメ	自動		ドメイン名を自動で設定します。
1 ノ名の設 定	手	動	ドメイン名を手動で設定します。
		DNS ドメイン名	ドメイン名を入力します。
DDNS を有効にする		する	Dynamic DNS を有効にするか指定します。

Wi-Fi

Wi-Fi を設定します。

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [基本設定] - [Wi-Fi] をクリックします。

2 Wi-Fi を設定します。

通信モード	インフラストラクチャー	~
SSID	EpsonNet	× ();
通信規格	自動	~
セキュリティータイプ	なし	~
☑ょ雷力		
◎ 目電り		
アクセスポイント密度	低	~

設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
通信モード	無線 LAN の通信モードを設定します。
SSID	SSID を指定します。
通信規格	 アクセスポイントの 2.4 GHz の SSID と 5 GHz の SSID が同 一の場合に、使用する周波数の通信規格を選択できます。 自動:アクセスポイントが通信規格を決定します。 IEEE 802.11b/g/n: 2.4 GHz IEEE 802.11a/n/ac: 5 GHz 2.4 GHz の SSID と 5 GHz の SSID が異なる場合は、「SSID」 を指定するだけで本項目は設定不要です。

項目			説明
セ	セキュリティータイプ		暗号化の方式を選択します。選択した暗号化方式によって、暗 号化キーを入力してください。
	自動		プリンターが接続先のセキュリティータイプを取得し、自動で 設定します。接続先が WPA2/WPA3-Enterprise の場合は、 IEEE802.1X で設定が必要です。 63 ページ「IEEE802.1X」を参照してください。
		PSK (事前共有キー)	PSK(事前共有キー)を入力します。
	なし		暗号化キーを設定しません。
	WPA/ WPA2-PSK	PSK (事前共有キー)	PSK(事前共有キー)を入力します。
	WPA2/WPA3-Enterprise		IEEE802.1X で設定してください。 63 ページ「IEEE802.1X」を参照してください。
	WPA3- SAE(AES)	PSK (事前共有キー)	PSK(事前共有キー)を入力します。
省	省電力		省電力機能の有効 / 無効を設定します。
□-	ローミング処理を有効にする		低、中、高から選択してください。
	アクセスポイント密度		

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Direct は、無線 LAN ルーターが無くても、プリンターに印刷できる通信方式です。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [基本設定] - [Wi-Fi Direct] をクリックします。

2 Wi-Fi Direct を設定します。

Wi-Fi Directのステータス	
項目	ステータス
MACアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ デバイス名 接続方法	00:00:00:00:00 0.0.0.0 0.0.0.0
接続機器数	0
チャンネル	0
Ch 177 1axxe	NUTC
☑ Wi-Fi Directを有効にする IPアドレス	
◉自動	
○手動	Wi-Fi DirectのIPアドレスは、有線LANや無線LANと同じセグ メントのIPアドレスを使用できません。 Wi-Fi DirectのIPアドレスの4番目は1を指定してください。
SSID	DIRECT-TM-
パスワード	•••••

項目			説明
Wi-Fi Direct のステータス		テータス	プリンターから取得した情報を表示します。 (MAC アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェ イ、デバイス名、接続方法、接続機器数、チャンネル、セキュ リティ設定)
Wi	-Fi Direct を有郊	効にする	Wi-Fi Direct の有効 / 無効を設定します。
	IP アドレス	自動	IP アドレスを自動で設定します。
		手動	IP アドレスを手動で設定します。 IP アドレスを入力します。
	SSID		Wi-Fi Direct で使用する SSID を入力します。 "DIRECT-TM-" までは固定値です。設定時は、"DIRECT-TM-" + 入力値を SSID として設定します。
	パスワード		Wi-Fi Direct で使用するパスワードを入力します。

無線LANと同じセグメントのIPアドレスを使用できません。
 ルーター経由で通信できない場合は、Wi-Fi Direct IPアドレスを変更してみてください。
 Wi-Fi Direct IPアドレスとプリンターのIPアドレスが別のセグメントにあることを確認してください。
 プリンターの IPアドレスと Wi-Fi Direct IPアドレスが同じセグメントにあることをプリンターが検出すると、別のWi-Fi DirectIPアドレスが自動的に割り当てられます。
 Wi-Fi Direct のIPアドレスの4番目は1を指定してください。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映されます。

ePOS-Print

ePOS-Print の設定をします。

🖉 参考

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [基本設定] - [ePOS-Print] をクリックします。

2 ePOS-Printの設定をします。

✓ ePOS-Printを有効にする デバイス ID	local_printer

設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
ePOS-Print を有効にする	ePOS-Print の有効 / 無効を設定します。
デバイス ID	プリンターのデバイス ID を入力します。 デバイス ID には半角英数字・アンダースコア・ピリオド・ハイフンが 使用できます。 1 文字以上 30 文字以下で入力します。

3 [設定]をクリックします。

SNMP

SNMP の設定をします。

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [詳細設定] - [SNMP] をクリックします。

2 SNMP を設定します。

SNMP v1/v2 「SNMPv1を有効にする		SNMPv:	2cを有効にする	
アクセス権限		読み書き	可能	~
Read Only		12012		
Read/Write		-teacher'		
Well-knownコミュニティ	~~名	無効		~
ロトラップ ステー	·タス IPアドレス	コミュニティー名	ポート番号	編集
IPトラップ1 無効	1.24.8	449	1	
IPトラップ2 無効	124.8	MIS	D.	
IPトラップ3 無効	6.966.0	10 Mag 2		
IPトラップ 4 無効	4.46.0	100.000		
✓SNMPv3を有効にする。 フーザー名				
認証設定 アルゴリズム	MD5	✓ パスワード	•••	••••
暗号化設定 アルゴリズム	DES	∽ パスワード	•••	••••
コンテキストー名		01004		

設定項目は以下のとおりです。

項目		E	説明
SNMP v1/v2	SNMPv1 を有効に する		通信環境が SNMPv1 の場合に、有効にします。
	SN す	IMPv2 を有効に る	通信環境が SNMPv2 の場合に、有効にします。
	ア:	クセス権限	読み込み専用または読み書き可能を選択します。
コミュニティー名		ミュニティー名	コミュニティー名を設定します。
		Read Only	読み出し専用のコミュニティー名を入力します。
		Read/Write	読み書き可能なコミュニティー名を入力します。
		Well-known コ ミュニティー名	WellKnown コミュニティー名の有効 / 無効を選択します。
	IP	トラップ 1 ~ 4	IP トラップを設定します。 リストから IP トラップを選択し、[編集]を押すと、IP トラップ 編集画面を表示します。 詳細は、55 ページ「IP トラップ」を参照してください。

	項	目	説明
SNMP v3	SNMPv3 を有効に する		通信環境が SNMPv3 の場合に、有効にします。
	ユーザー名		デバイスのユーザー名を指定します。
	認言	证設定	SNMP メッセージをハッシュ化する設定をします。
		アルゴリズム	暗号化するアルゴリズムを指定します。 MDS、または SHA-1 から選択します。
		パスワード	暗号化のパスワードを設定します。
	暗	号化設定	通信の暗号・複合化設定をします。
		アルゴリズム	暗号化するアルゴリズムを指定します。 DES、または AES-128 から選択します。
		パスワード	暗号化のパスワードを設定します。
]	ンテキスト名	SNMPv3 のコンテキスト名を指定します。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

IP トラップ

IP トラップを設定します。

IPトラップ 1	×
✓ 卸トラップ 1を有効にする IPアドレス	1 . 1 . 4 . 4
コミュニティー名	1111 I
ポート番号	
	OK キャンセル

項目		説明
IP トラップ 1 ~ 4 を有効にする		IP トラップ 1 ~ 4 の有効 / 無効を指定します。
	IPアドレス	IP トラップの通知先の IP アドレスを入力します。
	コミュニティー名	コミュニティー名を入力します。
	ポート番号	IP トラップのポート番号を入力します。
ОК		設定して、画面を閉じます。
キャンセル		設定を破棄して、画面を閉じます。

タイムアウト

タイムアウトの設定をします。

 $\langle \rangle$ 参老

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク]-[詳細設定]-[タイムアウト]をクリックします。

2 LPR ポート /RAW ポートのタイムアウトを設定します。

☑LPR タイムアウト	300 🗼 秒	
☑ RAW(Port9100) タイムアウト	300 🔹 秒	
☑ RAW(カスタムポート) タイムアウト	300 🔹 秒	

設定項目は以下のとおりです。

	項目	説明	
LPR		LPR ポートのタイムアウトの有効 / 無効を指定します。	
	タイムアウト	LPR ポートのタイムアウトを指定します。	
RAW(Port9100)		RAW ポートのタイムアウトの有効 / 無効を指定します。	
	タイムアウト	RAW ポートのタイムアウトを指定します。	
RAW(カスタムポート)		RAW(カスタムポート)のタイムアウトの有効 / 無効を指定します。	
	タイムアウト	RAW(カスタムポート)のタイムアウトを指定します。	

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

Bonjour

Bonjour の設定をします。

∅ 参考

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [詳細設定] - [Bonjour] をクリックします。

2 Bonjour の設定をします。

 Bonjourを有効にする Bonjour名 	Provident III	
Bonjourプリンター名		
ロケーション		
Wide-Area Bonjour	無効	\sim

設定項目は以下のとおりです。

	項目	説明
Bonjour を有効にする		Bonjour の有効 / 無効を指定します。
	Bonjour 名	Bonjour 名が表示されます。
	Bonjour プリンター名	Bonjour プリンター名を入力します。
	ロケーション	ロケーションが表示されます。
	Wide-Area Bonjour	Wide-Area Bonjour の有効 / 無効を指定します。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

時刻設定

タイムサーバーの指定と時差の設定、または現在時刻と時差の設定をします。

🖉 参考	Wi-Fi モデルのみ表示されます。
日重要	プリンターをネットワークに接続する前に、プリンターの時刻を設定してください。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク]-[詳細設定]-[時刻設定]をクリックします。

2 タイムサーバーの登録と時差の設定、または現在時刻と時差を設定します。

 ✓ タイムサーバー アドレス 更新間隔 	0.0.0.0 60 🔺 分
✓現在時刻を変更する 現在の日付と時間 2020-01-06 15:14:00	
UTC YYYY-MM-DD 2020 ★ - 1 ★ - 6 ★ B寺差 9 ★ : 0 ★	hh:mm 6 () 14 ()

項目		説明
タイムサーバー		タイムサーバーの有効 / 無効を指定します。
	アドレス	タイムサーバーのアドレスを入力します。
	更新間隔	タイムサーバーアクセスの更新間隔を指定します。

項目		項目	説明
現在時刻を変更する		変更する	現在時刻と UTC との時差を設定します。タイムサーバーを利用する 場合も、UTC との時差をここで設定します。
	現在の	日付と時間	プリンターに設定しようとしている、日付とローカル時刻を表示します。
	UTC	YYYY-MM-DD	年月日を指定します。タイムサーバーが指定されている場合は、タ イムサーバーからの日付が優先されて、本設定は反映されません。
		hh:mm	UTC 時間で時刻を指定します。タイムサーバーが指定されている場合は、タイムサーバーからの時刻が優先されて、本設定は反映されません。
		時差	UTC との時差を指定します。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

SSL/TLS

SSL/TLS で使用する SSL サーバー証明書を設定します。

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

[ネットワーク] - [ネットワークセキュリティー] - [SSL/TLS] をクリックします。

2 SSL/TLS で使用する証明書を設定します。

+) -	-バー証明書 自己署名証明書						
	項目		設定内	四容		行生	
	公開鍵長 発行先 (CN)		100.0	EXCEPTION DOLLARS		福朱	
	組織名		SEIKO	EPSON CORP.			
	有効期限開始日時	Ŧ					
	有効期間						
c	A署名証明書						
	証明書	ステータス		ファイル名		インポート	
	CA署名証明書	未登録				1200-1	
	CA証明書1	未登録					
	CA証明書2	未登録				削除	
	使用するサーバー証	明書			自己署名証明書	ŧ – – – – –	
	暗号強度				128 bit	\sim	
	HTTP/DHTTPS/ADU	ダイレクト			有効	\sim	
	TLS 1.0				無効	\sim	
	TLS 1.1				無効	~	

項目		説明
自	己署名証明書	自己署名証明書の設定内容を表示します。
	編集	自己署名証明書を編集する画面を表示します。 詳細は、61 ページ「自己署名証明書」を参照してください。
CA 署名証明書		CA 署名証明書および CA 証明書がリスト形式で表示します。
	インポート	証明書をインポートする画面を表示します。 詳細は、62 ページ「CA 署名証明書またはクライアント証明書」を参 照してください。
	削除	選択した証明書を削除します。
使用するサーバー証明書		サーバー証明書を選択します。自己署名証明書または CA 署名証明書 から選択します。
暗号強度		暗号強度を選択します。
HTTP の HTTPS へのリダイ レクト		HTTP の HTTPS へのリダイレクトをする場合にチェックします。

項目	説明
TLS 1.0	TLS 1.0 の有効 / 無効を指定します。
TLS 1.1	TLS 1.1 の有効 / 無効を指定します。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

自己署名証明書

プリンターが、デバイスなどに発行する証明書です。 以下を設定します。

自己署名証明書	×
✓自己署名証明を更新する 公開鍵長	RSA 2048bit - SHA-256 🗸
発行先 (CN)	Proceedings.
組織名	SEIKO EPSON CORP.
有効期限開始日時	2021/02/15
有効期間	5 🔹 年
	OK キャンセル

項目	説明
自己署名証明書を更新する	自己署名証明書を更新する場合にチェックします。
公開鍵長	公開鍵長を指定します。
発行先	自己署名証明書を発行するプリンターを入力します。 例:ホスト名、IP アドレスなど
組織名	SEIKO EPSON CORP.(固定)
有効期限開始日時	自己署名証明書の有効期限開始日時を指定します。
有効期間	有効期間自己署名証明書の有効期間を指定します。
ОК	設定して、画面を閉じます。
キャンセル	設定を破棄して、画面を閉じます。

CA 署名証明書またはクライアント証明書

CA 署名証明書または CA 証明書を設定します。 以下を設定します。

署名証明書		
CA署名証明書-	-0)	~
秘密鍵		照 クリア
パスワード		
CA証明書1		
	*	短い クリア
CA証明書2		
	***	照りア
	ОК	く キャンセル

	項目	説明
CA 署名証明書		証明書 (PEM/DER) または秘密鍵付き証明書 (PKCS#12) を指定しま す。
	参照	CA 署名証明書を選択します。
	秘密鍵	CA 署名証明書が証明書 (PEM/DER) の場合に、秘密鍵を選択します。
	パスワード	CA 署名証明書が秘密鍵付き証明書 (PKCS#12) の場合に、パスワード を設定します。
CA 証明書 1/2		CA 署名証明書が証明書 (PEM/DER) の場合に、設定できます。
	参照	CA 証明書を選択します。
Oł	<	設定して、画面を閉じます。
キャンセル		設定を破棄して、画面を閉じます。

IEEE802.1X

IEEE802.1X を設定します。Wi-Fi のセキュリティータイプが WPA2/WPA3-Enterprise の場合にも設定します。



以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [ネットワークセキュリティー] - [IEEE802.1X] をクリックします。

2 IEEE802.1X を設定します。

IEEE8	02.1X (有線LAN) 方式			有効 EAP-TTLS	~ ~
ークライ	「アント認証設定―				
-ב	-ザーID			0.00	
137	ワード			•••••	
And	onymous 名			805.04	
-5	ライアント証明書一				
	証明書 CA署名証明書	ステータス 登録済	ファイル名		インポート
	CA証明書1	未登録	32.947 H		
	CA証明書2	未登録			削除
サー 証理 サー	バー認証設定 明書の検証 -バーID			無効	~
暗号引	進度			中	~

	項目	説明	
IE	EE802.1X(有線 LAN)	IEEE802.1X の有効 / 無効を指定します。	
認証方式		認証方式を選択します。	
ク	ライアント認証設定	クライアント認証の設定をします。	
	ユーザー ID	ユーザー ID を指定します。	
	パスワード	パスワードを設定します。 認証方式が PEAP-MSCHAPv2 または EAP-TTLS の場合に有効になり ます。	
	Anonymous 名	Anonymous 名を設定します。 認証方式が PEAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2 または EAP-TTLS の場 合に有効になります。	
	クライアント証明書	CA 署名証明書および CA 証明書がリスト形式で表示します。	

		項目	説明
		インポート	証明書をインポートする画面を表示します。 詳細は、62 ページ「CA 署名証明書またはクライアント証明書」を参照 してください。
		削除	選択した証明書を削除します。
サ	ーバ	一認証設定	サーバー認証の設定をします。
	証明	明書の検証	検証の有効 / 無効を選択します。
	サ	イバー ID	サーバー ID を設定します。
暗	号強	度	暗号強度を選択します。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

IPsec/IP フィルタリング

IPsec または特定の IP アドレスとの通信を許可 / 拒否したり、サービスの有効 / 無効を制御したりする IP フィルタリングを設定します。

参考

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

使い方については、以下を参照してください。

- IP フィルターの使い方 (72ページ)
- ポートフィルターの使い方(74ページ)

以下の手順で設定します。

- 1 [ネットワーク] [ネットワークセキュリティー] [IPsec/IPフィルタリング]をクリックします。
- 2 IPsec/IP フィルタリングを設定します。

				編集
			L	
弱ポリシー				
個別ポリシー	ステータス	通信処理	^	編集
個別ポリシー1	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 2	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 3	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー4	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 5	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー6	無効	IPsecの使用	*	
アント証明書				
[明書]]	ステータス	ファイル名		インポート
A署名証明書	登録済	登録済		
A証明書1	未登録			

		項目	説明	
IPsec/IP Filter を有効にする		/IP Filter を有効にする	IPsec または IP フィルタリングを有効にする場合はチェックします。	
	基	本ポリシー	基本的なポリシーを表示します。	
		編集	基本ポリシー画面を表示して、IPsec または IP フィルタリングを選択 します。 詳細は、66 ページ「基本ポリシー」を参照してください。	
個別ポリシー			基本ポリシーに追加する個別ポリシー(条件)を表示します。	
		編集	リストから個別ポリシーを選択し、[編集]を押すと、個別ポリシー編 集画面を表示します。 詳細は、67 ページ「個別ポリシー」を参照してください。	

	項目	説明
ク	ライアント証明書	CA 署名証明書および CA 証明書がリスト形式で表示します。
	インポート	証明書をインポートする画面を表示します。 詳細は、62 ページ「CA 署名証明書またはクライアント証明書」を参 照してください。
	削除	選択した証明書を削除します。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

基本ポリシー

以下を設定します。

基本ポリシー		×
通信処理	IPsecの使用	~
		IPsec仍設定
	ок	キャンセル

	項目	説明
通信処理 		基本ポリシーを選択します。通信を通過、通信を遮断、または IPsec の 使用から選択します。
	IPsec の設定	IPsec の設定画面を表示します。通信処理が IPsec の場合に設定できま す。詳細は、69 ページ「IPsec の設定」を参照してください。
Oł	<	設定して、画面を閉じます。
+	ャンセル	設定を破棄して、画面を閉じます。

個別ポリシー

以下を設定します。

個別ポリシー 1	×
□☑ 個別ポリシー 1を有効にする 通信処理	IPsecの使用 ~
ローカルアドレス(プリンター) リモートアドレス(ホスト)	IPsecの設定 使用可能な全てのアドレス 〜
車団を指定する IPアドレス プレフィックス	2011 - 201
ポート指定方法	サービス名 ~
サービス名一覧 「全てのサービス名を選択する」 サービス名	10/10
ENPC SNMP LPR RAW (Port9100) IPP WSD	~
	OK ¥rytzıl

項目	説明	
個別ポリシー 1 ~ 10 を有効にする	個別ポリシーを有効にするときにチェックします。	
通信処理	個別ポリシーを選択します。通信を通過、通信を遮断、または IPsec の使用から選択します。	
IPsec の設定	IPsec の設定画面を表示します。通信処理が IPsec の使用の場合に 設定できます。 詳細は、69 ページ「IPsec の設定」を参照してください。	
ローカルアドレス(プリンター)	IP フィルタリングで使用します。 プリンターの IP アドレスを設定します。使用可能な全てのアドレ ス、自動追従、または IPv4 アドレスから選択します。	
リモートアドレス(ホスト)	ホストのアドレスを指定します。 すべての IP アドレスに適用、または範囲を指定するから選択しま す。	
IPアドレス	IP アドレスを指定します。リモートアドレス(ホスト)が [範囲を 指定する] の場合に設定できます。	
プレフィクス	アドレスの範囲を指定します。リモートアドレス(ホスト)が[範 囲を指定する]の場合に設定できます。	

		項目	説明
	ポ	一卜指定方法	IP フィルタリングで使用します。 ポート指定方法を選択します。 サービス名、またはポート番号から選択します。
		サービス名一覧	ポート指定方法が [サービス名] の場合に表示します。 サービス名を一覧表示します。サービスは 10 個迄指定できます。 サービスを指定する場合は、「全てのサービス名を選択する」の チェックを外し、リストから使用するサービスをチェックします。
		全てのサービス名を選択する	ポート指定方法が [サービス名] の場合に表示します。 サービスを指定しないですべてを有効にする場合にチェックします。
		トランスポートプロトコル	ポート指定方法が [ポート番号] の場合に表示します。 トランスポートプロトコルを指定します。 全てのプロトコル、TCP、UDP、または ICMPv4 から選択します。
		ローカルポート番号	トランスポートプロトコルが [TCP] または [UDP] の場合に設定で きます。ローカルのポート番号を指定します。
		リモートポート番号	トランスポートプロトコルが [TCP] または [UDP] の場合に設定で きます。リモートのポート番号を指定します。
Oł	<		設定して、画面を閉じます。
+	ャン	セル	設定を破棄して、画面を閉じます。

IPsec の設定

以下を設定します。

IKEバージョン IKEv2	~		詳細設定
カプセル化			
トンネルモード	~		
リモートゲートウェイアドレス		29	29 - 29 - 24
セキュリティープロトコル			
ECD	~		
Lor			
暗号化アルゴリズム		任意	~
^{にいて} 暗号化アルゴリズム 認証アルゴリズム		任意 任意	× ×

項目		説明
IKE バージョン		IKE バージョンを選択します。 IKEv1、または IKEv2 から選択します。
	詳細設定	IKE の詳細設定画面を表示します。詳細は、70 ページ「IKE の詳細設 定」を参照してください。
カプセル化		カプセル化を設定します。 トランスポートモード、またはトンネルモードから選択します。
	リモートゲートウェイアドレス	カプセル化が [トンネルモード] の場合に表示します。リモートゲート ウェイのアドレスを指定します。
セキュリティープロトコル		セキュリティープロトコルを指定します。 ESP、または AH から選択します。
	暗号アルゴリズム	セキュリティープロトコルが [ESP] の場合に表示します。 暗号化で使用するアルゴリズムを指定します。 任意、AES-CBC-128、AES-CBC-192、AES-CBC-256、AES- GCM-128、AES-GCM-192、AES-GCM-256、または 3DES から 選択します。
	認証アルゴリズム	認証で使用するアルゴリズムを指定します。 任意、SHA-1、SHA-256、SHA-384、SHA-512、または MD5 か ら選択します。
ОК		設定して、画面を閉じます。
キャンセル		設定を破棄して、画面を閉じます。

IKE の詳細設定

以下を設定します。

IKEv2	×
ローカル認証 認証方式 事前共有キー ~ ~	
事前共有キー IDの種類 ID	IPアドレス ~
リモート認証 認証方式 事前共有キー ~	
事前共有キー IDの種類 ID	Φ7۴υλ V
暗号化アルゴリズム 認証アルゴリズム 練交換アルゴリズム	任意 ~ 任意 ~
	ок <i>++у</i> лли

項目		項目	説明
ローカ		ル認証	ローカル認証を設定します。
	認	証方式	認証方式を指定します。 事前共有キー、または証明書から選択します。
		事前共有キー	認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 事前共有キーを指定します。
		ID の種類	IKE バージョンが IKEv2 で認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 ID の種類を選択します。 任意の文字列、識別名、IP アドレス、FQDN、またはメールアドレスから選択します。
		ID	IKE バージョンが IKEv2 で認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 ID を指定します。ID の種類の形式に従って入力します。

項目		説明
リモート認証		IKE バージョンが IKEv2 の場合に表示します。 リモート認証を設定します。
認	証方式	認証方式を指定します。 事前共有キー、または証明書から選択します。
	事前共有キー	認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 事前共有キーを指定します。
	ID の種類	認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 ID の種類を選択します。 任意の文字列、識別名、IP アドレス、FQDN、またはメールアドレ スから選択します。
	ID	認証方式が [事前共有キー] の場合に表示します。 ID を指定します。ID の種類の形式に従って入力します。
暗号化アルゴリズム		暗号化で使用するアルゴリズムを指定します。 任意、AES-CBC-128、AES-CBC-192、AES-CBC-256、AES- GCM-128、AES-GCM-192、AES-GCM-256、または 3DES から選択します。
認証アルゴリズム		認証で使用するアルゴリズムを指定します。 任意、SHA-1、SHA-256、SHA-384、SHA-512、または MD5 から選択します。
鍵交換アルゴリズム		鍵交換で使用するアルゴリズムを選択します。 任意、HD グループ 1、HD グループ 2、HD グループ 5、または HD グループ 14 ~ 30 から選択します。
ОК		設定して、画面を閉じます。
キャンセル		設定を破棄して、画面を閉じます。

IP フィルターの使い方

特定の IP アドレスのみ通過または遮断をすることができます。 ここでは、通過させたい IP アドレス範囲(192.168.192.1 ~ 192.168.192.254)を指定する例を説

明します。基本ポリシーは通信を遮断にして、個別ポリシーで通過させる IP アドレスの範囲を指定します。

1 「IPsec/IP Filter を有効にする」をチェックします。

2 基本ポリシーを、"通信を遮断"に設定します。

基本ポリシー		×
通信処理	通信を遮断	~
		IPsecの設定
	ОК	キャンセル

- 3 「個別ポリシー 1」を選択して、編集します。
- **4** 以下の設定をします。

項目	設定
個別ポリシー 1 を有効にする	チェックします。
通信処理	通信を通過
ローカルアドレス(プリンター)	使用可能なすべてのアドレス
リモートアドレス(ホスト)	範囲を指定する
IPアドレス	192.168.192.1
プレフィックス	"/24 (255.255.255.0)" を選択します。
ポート指定方法	ポート番号
トランスポートプロトコル	すべてのプロトコル


通信処理	通信を通過
	IPsecの設定
ーカルアドレス(プリンター)	使用可能な全てのアドレス
リモートアドレス(ホスト)	×
単位回2181293 IPアドレス	192 . 168 . 192 . 1
プレフィックス	/24 (255.255.255.0) ~
一指定方法	术一十番号
トランスポートプロトコル	ポート番号 へ 全てのプロトコル 〜
ート指定方法 トランスポートプロトコル ローカルボート番号	ポート番号 全てのプロトコル ~
C-ト指定方法 トランスポートプロトコル ローカルボート番号 リモートボート番号	ポート番号 全てのプロトコル ~ 1
トランスポートプロトコル ローカルポート番号 リモートポート番号	ボート番号 全てのプロトコル 1 1
トト指定方法 トランスポートプロトコル ローカルボート番号 リモートボート番号	ポート番号 全てのプロトコル ~ 1

5 OK をクリックして画面を閉じます。

以上で設定は終了です。IPsec/IP フィルタリング画面は以下のようになります。

通信処理 通信を遮断				編集
閉ボリシー				
個別ポリシー	ステータス	通信処理	^	編集
個別ポリシー1	有効	通信を通過		
個別ポリシー2	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー3	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 4	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 5	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー6	無効	IPsecの使用	*	
明書	ステータス	ファイル名		インボート
客名而用書	登録済	登録済		12/11
1178月ま1	未登録	and a second sec		
	+ 登録			削除

ポートフィルター(サービス)の使い方

特定のサービスのみ通過または遮断をすることができます。 ここでは、HTTP/HTTPS サービスを遮断させる例を説明します。基本ポリシーは通信を通過にして、個別 ポリシーで遮断させるサービスを指定します。

- 1 「IPsec/IP Filter を有効にする」をチェックします。
- 2 基本ポリシーを、"通信を通過"に設定します。

基本ポリシー		×
通信処理	通信を通過	~
		IPsec仍設定
	ОК	キャンセル

- 3 「個別ポリシー 1」を選択して、編集します。
- **4** 以下の設定をします。

項目	設定
個別ポリシー 1 を有効にする	チェックします。
通信処理	通信を遮断
ローカルアドレス(プリンター)	使用可能なすべてのアドレス
リモートアドレス(ホスト)	すべての IP アドレスに適用
IPアドレス	192.168.192.1
ポート指定方法	サービス名
全てのサービス名を選択する	チェックを外す
サービス名	HTTP(ローカル)、HTTPS(ローカル)、HTTP(リ モート)、HTTPS(リモート)をチェック



通信処理	通信を遮断
	IPsecの設定
コーカルアドレス(プリンター)	使用可能な全てのアドレス
リモニトアトレス(ホスト)	
1977にの19771974に200071 19アドレス	192 . 168 . 192 . 1
プレフィックス	/24 (255.255.255.0) 🗸 🗸
ペート指定方法 サービス名一覧	サービス名 4/10
□ 全てのサービス名を選択する	^
リービス名 □ CIFS (リモート)	
HTTP (UE-1)	
ИПТР (Uモ−ト) ИТТРS (Uモ−ト)	

5 OK をクリックして画面を閉じます。

以上で設定は終了です。IPsec/IP フィルタリング画面は以下のようになります。

通信処理 通信を通過				編集
明ポリシー				
個別ポリシー	ステータス	通信処理	^	編集
個別ポリシー1	有効	通信を遮断		
個別ポリシー2	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー3	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 4	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 5	無効	IPsecの使用		
個別ポリシー 6	無効	IPsecの使用	~	
୵୵ଽ୕ଽ୲ଽ୲୲ଽ⋺				
明書	ステータス	ファイル名		インポート
署名証明書	登録済	登録済		
IIII書1	未登録			111120
1188-10-0	土态绿			削除

CA 証明書

本製品で使用する CA 証明書の管理をします。証明書を登録または削除します。

	 Wi-Fi モデルのみ表示されます。
🖉 参考	 あらかじめ登録する証明書を、ローカル環境に用意してください。
	● 登録可能な CA 証明書は、10 個です。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク] - [ネットワークセキュリティー] - [CA 証明書] をクリックします。

2 CA 証明書を設定します。

CA証明書		
証明書	ステータス	ファイル名
CA証明書1	使用中	- The second
CA証明書2	未登録	
CA証明書3	未登録	
CA証明書4	未登録	
CA証明書5	未登録	
CA証明書6	未登録	
CA証明書7	未登録	
CA証明書8	未登録	
CA証明書9	未登録	
CA証明書10	未登録	
		インボート 削野余
CA証明書1		
発行先 (CN) 組織名 有効期限開始日時 有効期間終了日時	CAP, El-Hann, D-Gan, Di-Gan, Obl GAP, El-Hann, Bidgar, Bidgar Bait D. Martinette at 2020 (1994) 2010	

項目	機能
CA 証明書	プリンターから別のサーバーへアクセスするとき、そのサーバーを検証するた めの CA 証明書を登録します。 以下の機能を使う場合は、接続先のサーバーの CA 証明書を登録してください。 ・サーバーダイレクト印刷のサーバー ・ステータス通知のサーバー ・WPA2/WPA3-Enterprise や IEEE802.1X で使用する RADIUS サーバー
ステータス	CA 証明書のステータスを表示します。
ファイル名	使用中:プリンターに登録されています。 ファイルのパスとファイル名:インポートで指定したファイルのパスが表示さ れます。プリンターに登録されている場合は、「使用中」と表示されます。 空白:CA証明書が登録されていません。
インポート	CA 証明書をインポートするファイルを指定します。ファイル選択画面が表示 されます。
削除	リストに登録されている CA 証明書を削除します。

3 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

CA 証明書の情報

プリンターに CA 証明書ファイルが登録されている状態で本ユーティリティーを起動した場合に、ステータ スが使用中のファイルを選択すると、証明書の情報が表示されます。

本ユーティリティー起動後に CA 証明書を、インポートボタンからファイルを選択して登録した場合、この 情報は表示されません。

CA証明書1	
発行先 (CN)	CAR, Delingers, Deliner, Dielport Cold
組織名	CoP, Christen, Solgar, Dislgardant D.
有効期限開始日時	and the second
有効期間終了日時	DEPOSITE DE LA CONTRACTA DE LA CONTRACTACIÓN DE LA CONTRACTA DE LA CONTRACTACIA DE LA CONTRACTACTA DE LA CONTRACTACIA DE LA CONTRACTAC

項目	機能
発行先 (CN)	CA 証明書の発行先を表示します。
組織名	CA 証明書の組織名を表示します。
有効期限開始日時	CA 証明書の有効期限の開始日時を表示します。
有効期間終了日時	CA 証明書の有効期間の終了日時を表示します。

4

管理者設定

管理者設定をします。

Wi-Fi モデルのみ表示されます。

以下の手順で設定します。

1 [ネットワーク]-[管理者設定]-[管理者設定]をクリックします。

2 管理者設定をします。

管理者名	
設置場所	
デバイス名	Million Charles
パスワード変更	

設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
管理者名	管理者名を入力します。
設置場所	設置場所を入力します。
デバイス名	本プリンターのデバイス名を入力します。

- 3 パスワードを変更する場合、[パスワード変更]をクリックします。
- **4** "パスワード変更"画面が表示されます。パスワードを設定し、[OK] をクリックします。

現在のパスワード
新しいパスワード
パスワードの再入力
OK キャンセル

5 他の項目を設定する場合は、[設定]をクリックしないで、メニューを選択してください。 プリンターへの設定をする場合は、[設定]をクリックします。設定がプリンターに反映 されます。

プリンターへの設定については、22ページ「プリンターへの設定」を参照してください。

動作テスト

プリンターが正常に動作するか、プリンターとドライバーが正常に通信されているか確認します。 以下の手順で確認します。

1 [動作テスト]をクリックします。

2 動作確認したい項目をクリックします。

印刷テスト		
テスト印刷	口ゴビロ扇川	フォント印刷
デバイステスト		
通信テスト	ブザーテスト	

動作確認する項目は以下のとおりです。

• 印刷テスト

項目	説明
テスト印刷	テスト印刷します。正常に印刷されるか確認します。
ロゴ印刷	プリンターに登録されているすべてのロゴを印刷します。
フォント印刷	プリンターに搭載されているフォントを印刷します。

• デバイステスト

項目	
通信テスト	コンピューターとプリンターの通信が正常か確認します。
ブザーテスト	プリンターのブザーを鳴らします。

設定の保存と復元

プリンターの設定、登録された証明書、ロゴデータなどをバックアップしたり、設定をプリンターに復元した りします。

プリンターの設定をファイルに保存する

以下の手順で保存します。

- 1 [設定の保存と復元]をクリックします。
- 2 [オプション]の中から、保存するデータをチェックします。

保存		
オブション		保存
	7929-1400037-9 1	1011
▶ フリンダーの設定1世		
	プロンカー内の部門サデーターン	
□ 新しい管理者パスワード	7929 TAWAI 9767 TX V	
復元		
ファイル名:		4 D7
10780		梦照
8/L-/1		
		復元

	項目	説明
オプション	ロゴデータの保存	プリンターに登録されているロゴデータを保存します。PC 内のロ ゴデータ、またはプリンター内のロゴデータから選択します。
	プリンターの設定値	 プリンターの各種設定値を保存します。以下の設定値を保存します。 フォントの設定(コードページ、国際文字セットの設定) 印刷制御の設定(印刷速度、濃度など) 用紙節約の設定 内蔵ブザーの設定 ネットワークの設定
	証明書	各証明書を保存します。
	新しい管理者パス ワードの保存	管理者のパスワードを保存します。

3 [保存]をクリックします。

[新しい管理者パスワードの保存]にチェックした場合	手順4に進んでください。
[新しい管理者パスワードの保存]にチェックしなかった場合	手順5に進んでください。

4 "新しいパスワード"画面が表示されます。バックアップファイルに含めたい新しいパス ワードを入力します。

新しい管理者パスワード	×
新しい管理者パスワード	
新しい管理者パスワードをバックアップファイルに(保存します。	
OK キャン	セル

5 "名前をつけて保存"画面が表示されます。ファイル名とバックアップ先を指定して保存します。

設定をプリンターに復元する

以下の手順で復元します。

- 1 [設定の保存と復元]をクリックします。
- 2 [参照]をクリックし、復元する設定ファイルを指定します。

保存 オプション 2011データの保存 フリンターの設定値	ブリンター内のロゴデータ 〜	保存
□証明書 □新しい管理者パスワード	ブリンター内の証明書データ ~	
復元 ファイル名: 説明		*R
		復元

- 3 [復元]をクリックします。復元の確認メッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。
- **4** 復元が成功した場合、成功メッセージが表示されます。

Acknowledgements

About the Info-Zip License

This utility incorporate compression code from the Info-ZIP group.

This is version 2009-Jan-02 of the Info-ZIP license. The definitive version of this document should be available at ftp:// ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

Copyright (c) 1990-2009 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals: Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

- 1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
- 2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. Additional documentation is not needed for executables where a command line license option provides these and a note regarding this option is in the executable's startup banner. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
- 3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
- 4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

About the picojson License

This utility includes picojson.

Copyright 2009-2010 Cybozu Labs, Inc. Copyright 2011-2014 Kazuho Oku All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.